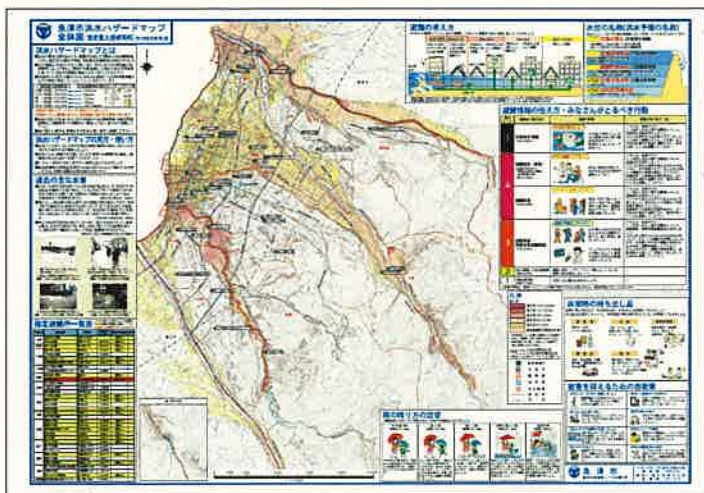


“曇気楼の見える街”魚津

魚津市プレスリリース 令和元年10月29日

想定最大規模降雨：24時間雨量が約800mmでの
洪水ハザードマップを作成しました。

平成27年の水防法の改正に伴い作成することとしていた、想定しうる最大規模の降雨を対象とした洪水ハザードマップが完成しましたので、お知らせします。



洪水ハザードマップ見直しの内容

- ・想定しうる最大の降雨（24時間雨量が約800mm）による河川の氾濫を想定し、洪水浸水想定区域や家屋倒壊・流出区域を表記。
- ・要配慮者利用施設を記載。
- ・市内5河川（布施川、片貝川、鴨川、角川、早月川）が増水し、氾濫した状況を重ね合わせたものとし、過去の水害の写真やその時の状況・雨量を学習欄に記載。

周知の方法

- ・A1図面の両面に全体図と各地区詳細図を記したもの（エリアごとに4種類）を広報11月号と一緒に全戸配布（14,510世帯）し、公民館にも送付。
- ・市のホームページで公表。

従前のハザードマップ

- ・これまでの洪水ハザードマップは、24時間で約200mmの降雨を想定したもので通常時の避難判断に使用するものとし、両方活用していきます。

担当部署：建設課

（課長）牧 英治

（担当者）石倉 宙

電話 0765-23-1029

FAX 0765-23-1169

E-Mail kensetsu@city.uzo.jp